

2016, 3, 15

読売新聞

スペシャル五輪理解広める

新会長が
知事訪問

知的障害者のスポーツ競
技振興に取り組む「スペシ
ヤルオリンピッククス(SO)
日本・鳥取」の藤井喜臣・新
会長(63)が14日、県庁に平

井知事を表敬訪問した。2

013年まで副知事を8年
務め、障害者やスポーツ振
興の施策にも携わった藤井
新会長は「経験を生かし、競

技人口やボランティアを増
やしたい」と抱負を語った。

平井りえ・前会長の任期
満了に伴い、12日付けで就
任し、任期は2年。

SOは、1968年に米
国のケネディ元大統領の妹

のユニス・シュライバー氏
が設立した国際的なスポー
ツ組織で、知的障害者の自
立や社会参加を目的にスポ
ーツの競技会などを開いて
いる。鳥取地域を担当する
「SO日本・鳥取」は20
14年4月に設立された。
県内の知的障害者は約5
000人とされるが、競技
人口は85人とどまってい
るといふ。藤井新会長は「競

技者が活動しやすい環境を
作るためにも、理解を広め
たい」と述べ、平井知事は
「私たちも一緒に汗をかい
ていきたい」と応じた。